

## 質問書への回答

平成 26 年 8 月 13 日

「エチオピア国理数科教育アセスメント能力強化プロジェクト」

( 公示日 : 平成 26 年 7 月 30 日 / 公示番号 : 140590 ) について、以下のとおり、質問に回答いたします。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書 2 頁 第4 共同企業体の結成並びに 補強の可否等 2 補強の可否	補強を認める条件として、「現地業務に従事するそれぞれの業務従事者数」を基準に割合が定められていますが、国内作業のみに従事する業務従事者は含まれないという理解でよろしいでしょうか。具体的には、共同企業体代表者の業務従事者が7名(うち補強が4名)で、補強の1名は本邦での国内作業のみというようなケースは可能でしょうか。	貴方理解のとおりです。 よって、貴具体例に挙げられた、業務従事者全7名中の4名を補強とすることも、その補強従事者のうちの1名が国内作業のみであれば、可能です。 ただし、上記は、本案件においての、国内業務の内容及び量に基づく判断であり、(当機構業務実施契約案件すべてにおいて国内作業のみの補強従事者に人数の制約がないこと)を意味するものではありません。
2	業務指示書別紙 16 頁 第2 業務の目的・内容に関する事項 7 成果品等(1) 報告書	「ワークプラン(第1年次)」、「事業完了報告書」の提出時期が、19 頁に記載されている業務工程計画の期間と整合していません。	「ワークプラン(第1年次)」提出時期は2014年9月中旬に、「事業完了報告書」提出時期は、2017年9月中旬に、それぞれ訂正します。
3	業務指示書別紙 17 頁 表のすぐ下	「プロジェクト業務完了報告書」という名称が使われていますが、これは「事業完了報告書」のことと取っていいでしょうか。	貴方理解のとおりです。

4	業務指示書別紙 19頁 第3 業務実施上の条件 3 対象国の便宜供与 (2) プロジェクトオフィス及び各種設備の提供	プロジェクトオフィスで使用可能な設備、オフィス家具等の種類や数量はどの程度でしょうか。	現在、現地 JICA 事務所で先方政府とプロジェクトオフィスに関して協議中です。最終的には今後決定されますが、現時点では仮にオフィススペースのみ提供されることを想定して、業務を遂行する上で最低限必要と判断されるオフィス家具およびその数量をご提案いただき、積算願います。
5	業務指示書別紙 20頁 第3 業務実施上の条件 5 機材調達	機材リスト内「3. ソフトウェア(問題アイテムプール・データ管理用)」とありますが、何か特定の専用ソフトウェアを想定されているのでしょうか。	現時点で、特定のソフトウェアは想定されておりません。今後、プロジェクト活動の中で、C/P と協議の上、決定していくことになります。 見積りにあたっては、現時点で提案内容に合わせて問題アイテムプール管理に適していると想定されるソフトウェアを別見積にて積算願います。
6	業務指示書別紙 20頁 第3 業務実施上の条件 5 機材調達	機材リスト内の機材購入費についても、見積りに含める必要がありますでしょうか。	機材リストのうち、上記ソフトウェアに関しては未確定であるため別見積とし、それ以外については具体的に提案のうえ、本見積りに含めて下さい。

以上